



例会場 仙台国際ホテル
例會日 毎木曜日 12:30~13:30
事務所 〒980-0021
 仙台市青葉区中央四丁目 6-1
 TEL. 223-3652 FAX. 223-3662
メールアドレス sendaisr@star.ocn.ne.jp
会 長 鈴木 俊一
副 会 長 和田 達雄、松良 千廣
幹 事 高橋 玲二
プログラム 佐々木利晃 日置 道隆 西尾 章
情報委員会 山下 晴輝

2018-2019年度 (No. 20) 第2975回例会 (平成30年12月13日)

前回の報告・今週のお知らせ


本日の予定
隼電気株式会社 専務取締役
千葉ミオ会員
「専業主婦がなぜ電気工事屋に？
後継者不足、人手不足秘策！」
次週(12月20日)の予定
夜間例会
「年忘れ家族会」

予 定
12月20日 夜間例会「年忘れ家族会」
12月27日 休会 (クラブ定款第6条1-Cにより)
1月3日 休会 (年始休暇)
1月5~6日 青少年交換 (長期・短期) 第2回オリ
エンテーション
1月7日 合同幹事会
1月17日 夜間例会「新年会」
1月18日 ロータリーリーダーシップ研究会パートII
1月31日 第1回職場訪問

出席率 会員数37名
11月25日 59.46%
11月29日 67.57%
12月6日 70.27% (12月12日現在)

前回のゲスト(12月6日) (敬称略)
米山記念奨学生 オトコンパヤル・オユンジャルガル
国際青少年長期交換来日生
SOPHIE CLAIRE BAZZETT


お誕生日おめでとうございます
12月21日 山家 雪雄 会員
12月24日 近藤 まい子 会員
1月3日 佐々木 利晃 会員
1月4日 佐藤 博美 会員
(12月20日夜間例会、12/27・1/3休会のため繰上げ紹介)

前回のビジター(12月6日) (敬称略)
札幌東RC
梅澤英之

塩釜RC 清水 努
仙台RC 三島卓郎
株菊平石材店 代表取締役社長 菊地宏幸
株青葉環境保全 代表取締役 佐藤 仁

ご結婚記念日おめでとうございます
なし

次年度地区役員委嘱状
次年度RI第2520地区
第7分区ガバナー補佐
委嘱状を、鈴木会長から
高木信三会員にお渡しし
ました。


米山記念奨学会寄付
12月6日 熊谷 晴樹 会員
ロータリー財団寄付
12月6日 熊谷 晴樹 会員

私のふるさと

塩釜RC 米山記念奨学生 オトコンバヤル・オユンジャルガル様

自己紹介

私はモンゴル国の首都ウランバートル市に生まれ、3人兄弟の真ん中として育てられました。そして2011年東日本大震災の年に仙台に留学してきました。

初めて仙台に留学生として来て、外国で暮らすことは、私にとって大きな変化でした。

滞在する内に、ほとんどの留学生は必ず日本を母国と比べ始めます。それは、「ああ、すごい、電車がいつも時間どおりに来ている、どこに行っても何とも便利だ、すてきな国だな」という日本に利点がある場合が多いのですが、正直に言わせてもらえば、「ちょっと寒い、この国には、何できちんとしたセントラルヒーティングシステムがないのだろう」という母国に利点のある場合もあります。実はモンゴルの方が日本より寒い国ですが、初めて日本で冬の季節に羊のウールで作られたモンゴルの伝統的な服ゲールを着たまま寝たこともあります。このような出来事を何度か体験する内に、つつい母国と日本を比べてしまうのです。

美しい自然と遊牧民の生活

初めて日本に留学してきたので、母国の美しい自然と遊牧民の生活を是非知っていただきたいです。本日は母国の大自然の美しい景色と世界でも珍しい遊牧民の生活を紹介したいと思います。

最初に、お母さんの祖父母の実家を紹介します。ウランバートル市から1435キロぐらい離れた「ボブド県」という、車で20時間走る遠いところです。そこに行く時にモンゴルの大草原地域を通り、大自然の景色を見ながら、5つ星ホテルではなく満天の5つ星の無料のホテルで泊まります。大草原や川の周辺にテントを立てて自然の美しさを体験しながら夜を過ごすことができます。そこでは馬に乗って川を渡ったり、自由に走ったりすることができます。大草原で太陽が昇る瞬間と沈む瞬間、沈んだ後大きな月がのぼる瞬間も本当に美しいです。モンゴルでは家族と夏休みの間に草原地域に旅行をし、夜になると大きな月の光で家族と遊んだことが、なつかしい思い出です。



祖父母の故郷はあまりにも遠くて、電話やネットの電波がつかないところもありますが、そのような地域に遊牧民が住んでいます。モンゴ

ルの遊牧民は草が良い牧地を探して季節ごとに移動しながら遊牧しています。ボブド県の遊牧民が夏の牧地に移動する距離は300キロに及びます。ラクダや馬に子供達と荷物ともちろん遊牧民が生活するゲールも同時に運んでいきます。子供達は途中で母親が作ってくれた牛乳お菓子を食べたり、あるいは父親を手伝いながら乗馬したりします。

美味しい料理

次に、モンゴル人が大好きな料理を紹介します。モンゴルの四季の変化は激しいので、寒い冬には丈夫な体を作るためにたくさん肉を食べます。基本的に羊肉、牛肉を食べていますが、肉を生で食べる習慣が全くありません。ほとんどの遊牧世帯は5畜産と称される羊、ヤギ、牛、馬、ラクダを飼い、平均で1つの世帯に300-500頭の羊を飼っています。特別な日やお祭りの時に羊肉の料理を作って家族で食事をしますが、旧正月の時には羊の肉を形そのままに蒸して味をつけ、テーブルの上に乗せてお客様に食べてもらいます。そして、モンゴル人が大好きな馬乳酒を子供から大人まで大いに飲みます。大人たちが歌を歌ってから一気に2リットルくらいの馬乳酒を飲む習慣もあります。

上手な歌声

最後に紹介するのは、モンゴルの広々とした草原地域の圧倒的な静けさで歌うモンゴル人の自慢のどです。静寂の中で生活する遊牧民の生活から聞こえてくる音は、自然の中に調和した音です。馬を追うとき、羊やヤギを集めるとき、牛を追い立てるとき、彼らは声色を替え、叫ぶ声を使い分けず。昔からモンゴルの伝統的なホーミーという歌が世界的に知られています。ホーミーは唸るような声で低音を持続的に出し、同時に高い笛のような声でメロディを歌います。お坊さんが読経する声とお寺の鐘の音を想像すると分かりやすいと思います。低く太い声と音と一緒に、高くて細い音がかすかだが何種類も響いているのが聞こえてきます。声を胸やのど、口、鼻などの空間を利用して共鳴させる、これがホーミーの仕組みです。しかし、どんなモンゴル人もホーミーできるわけではなく、長く練習をし、子供の頃から歌い続けるとできるようになります。

祖父母のいるモンゴルの大自然の中で暮らす遊牧民の暮らしを、第2のふるさとになった日本で顧みると、母国にいた時より一層美しく思い出されます。



ニコニコボックス

札幌東RC 梅澤英之様：熊谷さんが、ちゃんとやっているかどうか、チェックしに来ました。

塩釜RC 清水努様：米山奨学生オトコンバヤル・オユンジャルガルさんの卓話、ご清聴ありがとうございます。

高木 信三会員：本日より入会予定者として菊地宏幸さんをご出席です。今後宜しくお願い致します。

星 毅会員：本日より佐藤仁（じん）さんが見えてます。今後とも宜しく申し上げます。

鈴木 俊一会員：たくさんのお客様、いらっしゃいませ。

岩松 正記会員：とりあえずニコニコです。

熊谷 晴樹会員：今年も残すところ1ヶ月を切りました。平成最後の師走を乗り切っていきましょう。

近藤 まい子会員：しばらくぶりで例会出席です。楽しいです。

垣内 康志会員：弊社12月本決算です。忘年会シーズンたくさんアサヒビール飲んで下さい。よろしく申し上げます。

堀川 順弘会員：仙台に来て約1年。皆様に感謝。ニコニコ。

熊谷 一也会員：札幌東ロータリークラブの梅澤さんがビジターで来て下さいました。久しぶりの再会にニコニコです。

小松 優会員：11月17日、18年ぶりのゴルフ。メンバーにめぐまれ楽しく回れました。

本日のMENU：和食

- ◇ひじきと占地のご飯
- ◇香の物2種盛
- ◇仙台麩となめこの味噌汁
- ◇鯛切り重ね
- ◇サーモン照り焼き
- ◇根菜の彩り蟹餡かけ
- ◇蓮根粟麩はさみ
- ◇抹茶プリン

12月ロータリーレート 1\$=¥112

12月「疾病予防と治療月間」